

～スタートは、あいさつから～

市民協働をすすめる ための行動指針

～わたしたちのまちは、わたしたちで～



市の木：桜

市の花：さくら

佐賀県小城市

平成20年度

はじめに

「参加」から「参画」・・・そして「協働」へ

近年、「市民協働」という言葉を耳にされることも多いと思います。

それは、これまでと社会や生活スタイルが変わっていく中で、今までのように“何でも任せきりではいけませんよ”というメッセージのようです。

これからは、市民一人ひとりが小城市づくりの土台となっていることを意識し“より良いまちづくり”をみんな一緒になって考え、知恵を出し、行動していくことが必要となってきました。

“協働ってなかなか難しい”とお考えの方も多いことでしょう。

いきなり「協働」から始めず、あなたにできることから「行動」し、「参加」することから始めてみませんか？

少しずつでいいんです。

少しずつ、気づいたことから行動し、一人から二人へと仲間を増やし、同じ想いのもとに行動していくのです。

小城市は、これらのきっかけづくりとして、この「市民協働をすすめるための行動指針」を市民の皆さんとの協働によりつくりあげました。

“気づいていただきたい。”

～わたしたちのまちは、わたしたちで～

この指針をあなたに贈ります。

あなたが持っているその力が今、求められ、必要とされています。

そのことが、ふるさと小城市の力となるのです。

一步踏みだし、行動するときです。

一緒に小城市のために、できるところから取組んでいきましょう。

“さあ！あなたの出番です！”

～目 次～

第1章	指針策定の目的	
	社会的背景・・・	5
第2章	協働の基本的な考え方	
	協働とは・・・	7
第3章	現状と課題・・・	11
第4章	小城市がめざす協働の姿	
	協働を進めるために・・・	17
第5章	次へのステップ	
	住民自治の確立に向けて・・・	25

この指針で使う言葉の意味



志縁組織とは……

まちづくりなど志を一つに集まった市民活動団体やNPO組織

地縁組織とは……

自治会や婦人会など地域と密接な関わりを持つ身近な団体
これらを総称して**CSO**と呼びます。

市民とは……

その地域に住み、地域活動に参加できる者で、生活する中で自ら地域のことについて活動することのできる主体

NPOとは……

利益拡大のためでなく、社会的使命・社会をよくしようとする志を実現するために活動する組織
県民協働指針より

企業とは……

主に営利を目的として生産や販売などの経済活動を行う組織体であり、地域社会を構成する一員として市民とともに地域活動を行う主体

自治会とは……

同じ地域の居住者により、地域ごとに組織され、生活環境など地域生活向上のため、お互いの理解と信頼の上に立ち連帯と協力によって、運営されているもの

新しい公共とは……

「市民みんなにかかわること」は、市と地域社会を構成する幅広い主体が、役割分担を改めて見直し、協働して創り出すもの
県民協働指針より

ボランティアとは……

自発的に社会活動に参加し、それぞれの目的のための活動を通して、社会・人・自然との関係をよりよくし豊かな暮らしを行なうもの

市とは……

住みやすいまちづくりを行うため求められる住民サービスを提供し、地域課題解決・発展に向けて、それらに基づく各種施策に取り組む主体